

5月臨時議会

ジブリパーク構想推進の補正予算を可決 3億7600万円

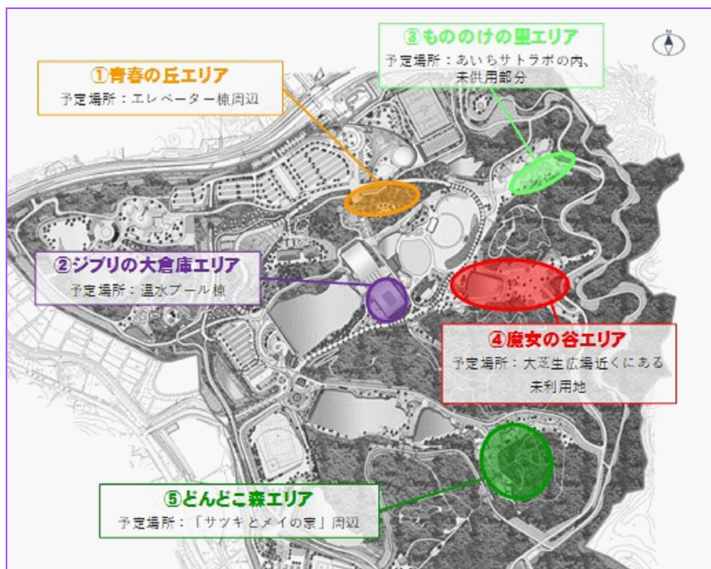
5月臨時議会は5月25日に開催され、補正予算、人事案件などを審議し可決されました。共産党は監査委員の選任については反対し、他の議案には賛成しました。

本会議では、しもおく議員がジブリパーク構想推進のための補正予算3億7600万円について質問しました。

しもおく議員は、「環境調査は行われたのか」と質問し、「周辺は、イオンモールとイケアがあり、現在でも交通渋滞が深刻。ジブリパークができれば更なる混雑が懸念されるという地元からの心配の声がある。ジブリパークへの入場予約制を行うこと」などの対策を提案しました。また、「2022年度中の開業と決められているが、県民無視のやり方で進めるのではなく、アンケートやパブリック



自席から質問するしもおく議員



基本デザイン 5つのエリア(県ホームページより)

コメントを行うなど、意見を聞きながらすすめるのが本筋ではないか」と問い質しました。

河野建設部長は、「植物や動物に関する自然環境調査を実施しており、今後活かしていく」「来場者の数や交通手段などの予測を行い、混雑緩和策、駐車場の増設、公共交通機関の有効活用などを検討していく」「節目、節目において情報を発信していく」と答弁しました。

しもおく議員は、「万博の理念を継承するなら、環境を壊す石炭火力や設楽ダム、リニアを推進する姿勢は逆行している。環境を破壊する開発は中止し、くらし・福祉・教育第一の県政に転換をすべき」と訴えました。

議会体制決まる 常任委員会の所属、共産党は継続

臨時議会では、議長と副議長の選挙が行われ、共産党県議団は、議長にはわしの恵子、副議長にはしもおく奈歩に投票しました。

選挙の結果、議長に松川浩明氏(自民党)、副議長に鈴木喜博氏(同)が選出されました。

常任委員会については、わしの県議は健康福祉委員会、しもおく県議は振興環境委員会に継続して所属することになりました。特別委員会は、安全・安心対策特別委員会にわしの県議、人づくり・福祉対策特別委員会にしもおく県議がそれぞれ選任されました。

6月議会は6月18日開会 7月5日閉会

6月定例議会は6月18日から7月5日まで開催されます。

6月議会では本会議での共産党の一般質問はありませんが、委員会の審議等で頑張っていきます。また、請願署名の議会への提出切は6月20日正午です。